

意見交換会における主な意見

市役所前の緑地

- 既存の大ケヤキ、築山を活かす。
- 噴水から水路を導けるとよい。

市役所

市役所駐車場～郵便局前交差点

- イベント広場として活用する。
- シンボルロードは幅 15m 程度にして、駐車場を確保する。
- 市役所の駐車場は残す。

朝霞税務署

ハローワーク

朝霞郵便局

自転車利用・シンボルロードへのアクセス

- 公園通りの歩道を自転車道にする。
- シンボルロード内の自転車の乗り入れは禁止する。
- 駅からシンボルロードまでの無料バスを運行する。
- 砂利敷きの駐車場を確保する。

朝霞の森

朝霞の森

- いろいろな遊びの場とする。
- 広場の利用を拡大する。

東西を結ぶ園路について

- 高校生が通り抜けられるようにしたい。
- 開放されると人の往来が増えてまちが活性化する。

整備範囲について

- シンボルロード部分だけでなく、東園路までの公園部分を暫定利用で開放してほしい。
- シンボルロードと公園部分の境界には新たにフェンスをつくらず、行き来できるようにする。
- シンボルロードから公園用地につながるように整備する。

東園路について

- 縦列式の駐車場として開放する。
- 車や自転車がイベント時に利用できるとよい。

土壌汚染について

- 土壌を入れ替える。
- 盛土して築山をつくる。
- 汚染箇所を竹の棒等で囲って、展示スペースとして活用する。
- 汚染対策は国が実施した方がよい。

南側の樹木密度が低い場所（広場）

- 休養できる芝生広場をつくる。
- オープンカフェ等のおしゃれな店を設ける。
- キッチンカーやミニ店舗等の出店、趣味の小物や野菜等の物販等を行う。
- 出店者から利用料を徴収し維持管理費用とする。
- 記念館、デジタルサイネージ、プロジェクションマッピング等により朝霞の特徴や歴史を展示する。
- 大道芸等のイベントに利用する。
- スケートボード、ストリートバスケットができるスペースをつくる。
- ダンス、プラスバンド等の練習やコンサートで音が出せる空間をつくる。
- スキの鑑賞できる草地も残す。

朝霞保健所

10月15日（土）に朝霞市コミュニティセンターにおいて「基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画見直しに係る意見交換会」を実施しました。

意見交換会で市民の皆さんと行ったワークショップで寄せられた主なご意見等を取りまとめました。

場所を限定しないご意見等

全体について

- 将来は自然公園としての機能を発揮させる。
- 森は財産、木はブランドである。

樹木の扱いについて

- 植栽について詳しく調べ、残す樹木には赤布などで目立つ印をつける。
- 必要な手入れだけを行い、原則として伐採しない。
- 木漏れ日が入るよ程度に剪定をする。
- 低い下枝を払って見通し、日当たりを確保する。

施設等の整備の考え方

- なるべく施設はつくらず、柔軟な運用ができるようにする。
- コンクリート等の舗装はできるだけ撤去し、必要最小限にする。
- 現在残っている消火栓や木製の電柱などは、移設してモニュメントとして残す。

園路について

- 今ある樹木を活かして、木々の間を縫って歩く遊歩道をつくる。
- 森の中から突然店やベンチが現れるような演出ができるとよい。
- 通りたいたいと思える道にする。
- 枝道を多くつくる。
- 散歩しやすいようバリアフリーに配慮する。
- 車いすやベビーカーが通りやすいウッドチップ舗装にする。

休養・便益施設について

- ベンチを多く置いて休めるようにする。
- ベビーカーで利用しやすい休憩場所があるとよい。
- おもしろいベンチ（戸田委員紹介事例）のアイデアを学生から募集する。
- 水飲み場がほしい。

森をいかしたレクリエーション等

- コウゾ、ミツマタ、ウルシ、香木類等の有用樹種を植栽する。
- 樹木に名札を付ける。
- 気分転換に日光浴や森林浴ができるとよい。
- 大きな木でツリークライミングができるとよい。
- 木々の間にハンモックを設置したい。
- 屋根のあるベンチやミニ図書館、ミニ植物園があるとよい。
- 緑陰と図書館、ベンチがセットになるとよい。
- 移動図書館、青空図書館があるとよい。
- ドイツのブックボックスのようなものを道路沿いにつくるとよい。
- ボルダリングができるとよい。

子どもの遊びについて

- 木登りができる大きな木を残す。
- 小学生向けの基地や長い滑り台をつくる。
- 迷路づくりや迷路遊び、抜け道づくりができるとよい。
- 遊び場としての安全性を確保する。

親水空間の確保

- 泥んこ遊びができる水場がほしい。
- せせらぎの小道をつくる。
- 地下水を利用して池ができるとよい。

イベント利用等について

- 彩夏祭の控えの場になる空間がほしい。
- イルミネーションを実施したい。

防災・防犯について

- 非常時、災害時用の食糧備蓄庫や炊き出し用具の倉庫を設置する。
- 東園路を災害時の優先道路として位置づける。
- 暗い場所には人は近づかないので、防犯や青少年の深夜のたまり場化防止のために街灯を付けたい。
- 太陽光や風力を利用した LED 等の照明を付ける。

計画づくりについての考え方

- 市民見学会を実施して現地を確認しながら計画を詰める。
- 朝霞市周辺の大学に参加を呼び掛け、大学生の知恵とエネルギーを活用して市民の力でシンボルロードづくりを進める。
- 戸田委員の基本方針（①コストをかけず全体を整備しオープンする。②大木を残し見通しを良くする。③舗装は木に優しくする。④仕掛けが可能なスペースを作る。⑤固定化せず使いながら整備していく。）を検討委員会で取り入れてほしい。